

2021年度 ラグビー部 インタビュー

スローガン

Link

部員数	81～100人	主な成績
所属学群	体育専門学群, 人文・文化学群, 社会・国際学群, 生命環境学群, 理工学群, 情報学群	大学選手権 準優勝 2回、ベスト4 2回 東日本大学セブンズ大会 優勝3回
練習場所	CHUBU UT Field	

松永 貫汰(体育4年/キャプテン)
白栄 拓也(体育2年)

— 私が目指す「ラグビー」

松永

チームとしては大学日本一を目標にしているので、大学日本一になれるような練習を日々行っています。昨年度も日本一を目指しながらもベスト16で終わってしまったので、それを超えるような練習を普段から心がけて、強い筑波大を取り戻せるように、日本一目指して取り組んでいます。個人としては大学卒業後もラグビーを続けようと思っているので、大学よりもレベルの高い所でも通用するようなプレイヤーになりたいなと思います。

白栄

私が目指すラグビーは、見ている人が楽しいと思えるようなラグビーをする事です。その中でも練習中に高いクオリティでやることを意識しています。



— 筑波大学をどう思っていた？

松永

勉強とスポーツの両方に力を入れてる大学という印象がありました。また、寮が無いというのも印象としてありました。チームメイトと住んだり食事をする寮が無い中で、自分たちで生活をしていけないといけないという点が筑波大学の印象でした。

白栄

自分は高校時代、筑波大学のイメージは、自助自立を掲げていて、部活だけではなく勉学の部分でも色んな研究出来るので、文武両道の大学と思っていました。テレビで筑波を見ていたり、顧問の先生が筑波大出身だったのもあり、身近に感じていました。

— 今のチームで学んだこと、チームの好きなところ

松永

チームの好きなところは、自分たちの学年も含めて下級生とも仲良く、全学年がよく喋ってコミュニケーションを取れる所です。上下関係があまり厳しくなく、仲良くやれてる所がチームの好きなところですよ。

白栄

チームで学んだところは、自分で考えて動いたりするラグビーを筑波大学は取り入れているので、言われてやればいいのかではなく、自分で考えて取り組んでいくところを学びました。

— これからの目標(直近の目標、人生の目標)

松永

チームの目標としては大学日本一を目指しているのですが、結果にこだわりながら、日々取り組んでいきたいと思っています。個人としては卒業後も、プロラグビーリーグでプレイすることになるので、そこでも活躍できるような選手を目指して、大学生のうちから培っていききたいなと思っています。

白栄

個人としてはチーム目標の日本一にどれだけ関わっていけるか、中心になっていけるかという所を目指しています。



— 未来のチームメイトに一言

松永

関東大学対抗戦Aリーグの中で唯一の国立大学、また国立大学として日本一に向けて活動できるチームでもあります。本気で公立大学の中で、日本一を目指してラグビーが出来るという環境は他のチームには無いと思います。自助自立を掲げながら自分を律してその中で日本一を目指すところが筑波大の良い所だと思うので、人間的にもラグビー選手としても、大きく成長できる。そういった部分がとても魅力だと思います。

白栄

自分で考えてラグビーをすることが結構多いので、考えてラグビーしたい人には結構向いてる大

学かなと思うので是非来てください。待ってます！

